

【新任担当者向け:定番教科書とも言える共著者2名により例年大好評】

テレビ番組制作に係る法律実務 2026

～生成 AI、同時配信・見逃し配信、法改正・最新判例、X(旧 Twitter)等利活用、現場頻発の具体例から～

講師

日本放送協会 リスクマネジメント室専任局長 兼 法務部長 弁護士 梅田 康宏 氏
染井・前田・中川法律事務所 パートナー 弁護士 中川 達也 氏日時 2026年8月19日(水) 午後2時～5時
受講方法 会場受講/ライブ配信
会場 紀尾井フォーラム 千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

[重点講義内容]

コンプライアンス意識の高まりや、個人の権利意識の高まりによって、テレビ番組の制作や放送の現場では、日々、様々な法的な問題について検討が求められています。BPO への申立てがあっただけでも大きく報道されるなど、BPO の存在感も高まっています。しかし、単に安全策に傾くだけでは、本来の制作意図が犠牲にされたり、視聴者にとって有益な情報が伝えられなかったりすることにもなりかねません。

本講演では、番組の制作や放送の現場で生じうる様々なケースについて、制作現場の目線から網羅的に解説し、テレビ番組制作関係者のバイブルともいわれている書籍『【第2版】よくわかるテレビ番組制作の法律相談』の共著者2名のコラボにより、特に制作現場の関心が高いテーマについて、豊富な具体例をもとにできるだけ具体的にお話し致します。新しい裁判例や、最新の動向を踏まえた生成 AI の活用方法についても解説します。(各項目は予定です)

1. 一般の方の肖像の映り込みについて

どこからが権利侵害になる? / ロケ時の注意点は? / とにかくモザイクをかけておけばいい? / 過去の裁判ではどうなっている?

2. 著作物の映り込みや、パロディについて

どこからが権利侵害になる? / 令和2年の法改正の内容は? / 実はパロディなら適法というわけではない

3. 引用や報道利用は、どこまで許される?

「引用」と「報道利用」どう違う? / 報道目的なら他人の著作物でも自由に利用できる? / 出所の明示はエンドクレジットで OK? / 聖教新聞写真事件(最凶タッグ事件)(2025年)

4. X(旧 Twitter) や Facebook の書き込みや動画・静止画を番組で使用したい

投稿者の許諾を得る場合と得ない場合の利用方法の違い / 投稿者に接触を試みるかどうか / ツイート転載事件(2024年)

5. 生成 AI を活用した番組制作の注意点

文化庁の「考え方」/ 法律論に加えて「炎上」リスクにも要注意 / リスクに応じた柔軟な対応

6. 名誉毀損を防ぐ

名誉毀損とは / 名誉毀損になりにくい原稿・台本の書き方 / 名誉毀損に備える取材資料の保存

7. 潜入取材・身分を隠した取材、隠し撮り・隠し録音

潜入取材・身分を隠した取材はどのような場合に認められるか / 隠し撮り・隠し録音はどのような場合に認められるか

8. 取材条件や出演条件の注意点

取材対象者の「期待権」/ 匿名を条件とする際のポイント / 秘密保持契約への署名を求められたら

9. 未成年に関する注意点

未成年一般人の出演・インタビュー / 未成年タレントの出演・インタビュー / 未成年の刑事事件と実名報道

10. 意外と知らない自動車での撮影の注意点

車内の GoPro 設置 / 車外に設置できるカメラの条件 / シートベルト・ヘッドレスト / 劇用車のナンバープレート

11. 引用や報道利用の具体例

同じ映像の利用でもナレーションによって引用・報道利用になるならない / DVD からの映像の引用とコピーガード / 出所明示の具体例

12. 質疑応答 / 名刺交換

- 受講者全員に『【第2版】よくわかるテレビ番組制作の法律相談』(2016年・日本加除出版)を配布します。
※ライブ配信をご受講の方には、お申込時のご登録住所に書籍を送付致します。
※直前のライブ配信をお申込の場合、開催日までにお手元に届かない可能性がございますことを、予めご了承ください。

PROFILE 梅田 康宏(うめだ やすひろ)氏

1996年 慶應義塾大学法学部法律学科卒業/2000年 弁護士登録。同年12月よりNHK 法務部勤務。2026年6月より法務部長。ニューヨーク大学ロースクール客員研究員(2010年から2011年まで)。一橋大学法科大学院非常勤講師(2008年から2016年まで) 専門は、名誉毀損法、著作権法、放送法等、メディア法、エンターテインメント法全般。 著書に、『エンターテインメントと法律』2005年・商事法務(共著)、『【第2版】よくわかるテレビ番組制作の法律相談』2016年・日本加除出版(中川講師との共著)、著作権法判例百選【第4版】2009年～【第7版】2025年(共著)ほか多数。

PROFILE 中川 達也(なかがわ たつや)氏

1998年 東京大学法学部卒業/2000年 弁護士登録/現在は、染井・前田・中川法律事務所パートナー 早稲田大学大学院法務研究科非常勤講師(2010年から)/明治大学商学部兼任講師(2011年から) 専門は、著作権法全般とエンターテインメント法。 著書に、『【第2版】よくわかるテレビ番組制作の法律相談』2016年・日本加除出版(梅田講師との共著)ほか多数。

- 受講料 各受講方法 1名につき 38,500円(税込)
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 33,000円(税込)
- お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書をメール(PDF)にてお送りいたします。
お申込み後、5営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
(セミナー会場にて受講される方は、受講証を当日ご持参下さい)
※お客様の都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について
<1>Zoomにてライブ配信致します。
<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

8月19日(水) 「テレビ番組制作に係る法律実務 2026」 申込日 月 日

貴社名			
所在地	〒	○印をお付けください(ご自宅・お勤め先)	

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。

<input type="checkbox"/> 会場受講		<input type="checkbox"/> ライブ配信	
フリカナ氏名		所属部署・役職	
TEL	() -	FAX	() -
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。		

※複数名様お申込の場合は下記にご記入をお願いいたします

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。

<input type="checkbox"/> 会場受講		<input type="checkbox"/> ライブ配信	
フリカナ氏名		所属部署・役職	
TEL	() -	FAX	() -
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。		

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄	
-----	--

●E-mail アドレス登録受付 & ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]
 セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。
 ※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。
 ※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。
 ※上記お申込フォームに、ご登録情報(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職・メールアドレス)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓

■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所
お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階
Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp
※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

26447-D

